



71110-XK8D-K0S0 MOBILIO SPIKE FRONT UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種]	MOBILIO SPIKE GK1-120、GK2-120		
[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	NB	B92P	ナイトホークブラック・パール
	PW	NH624P	プレミアムホワイト・パール
	MP	RP39P	ミステイパープル
	AS	NH700M	アラバスターシルバー・メタリック
	GG	NH701M	ギャラクシーグレイ・メタリック
	BM	YR567M	アースブラウン・メタリック
	CA	B531M	クリスタルアクア・メタリック
	SC	NH684P	スパークルグレイ・パール
	VB	B520P	ビビッドブルー・パール
	BA	RP37P	ブラックアメジスト・パール
	ZZ	—	未塗装

※色記号はフロント バルクヘッド アッパーのサービスインフォメーションで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課【営業時間10:00~17:00】

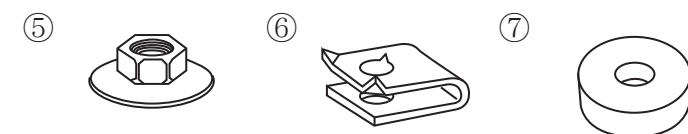
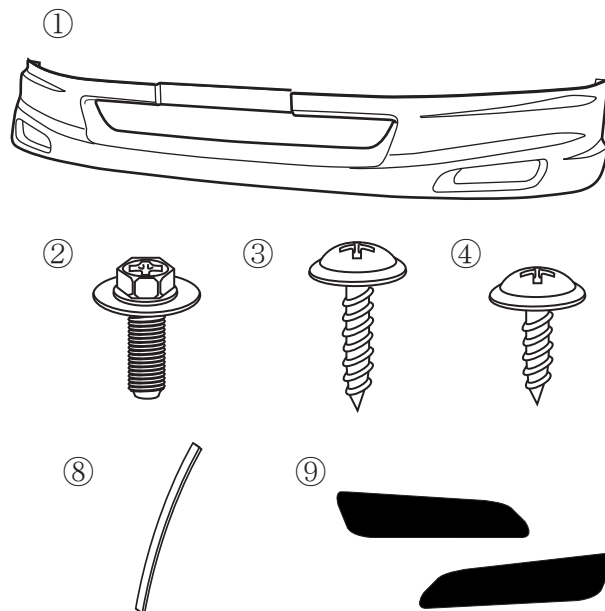
TEL. 048-462-3135 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. フロント アンダー スポイラが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発原因になる恐れがあり大変危険です。
2. フロント アンダー スポイラの取り付けにより、バンパ部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差の通貨の際、フロント アンダー スポイラを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。フロント アンダー スポイラに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フロント アンダー スポイラ	1
②	ワッシャボルト M6×16	2
③	タッピングスクリュー M5×25	2
④	タッピングスクリュー M5×16	4
⑤	ナット M6	2
⑥	スピードナット M5	4
⑦	カラー	2
⑧	スポンジテープ	1
⑨	ダクトステッカー	左右 各1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY
⑩	モール(グレー/ブラック)	各1



【必要工具】

- ・ドライバー + ・ドリルφ3・6・8 ・スパナ10mm ・ラチェットレンチ10mm
- ・マスキングテープ ・ホワイトガソリン ・水性ペン・トルクレンチ

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

I. 取付準備

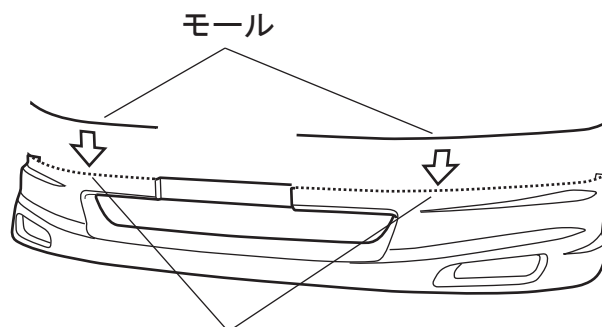
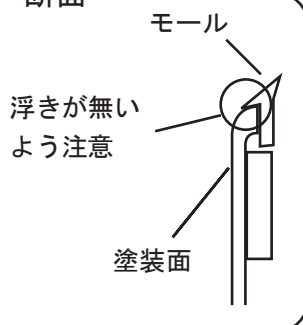
- 《注意》・フロント アンダー スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様に行うこと。

①未塗装品は、塗装後にフロント アンダー スポイラにモールを貼り付ける。

モール色

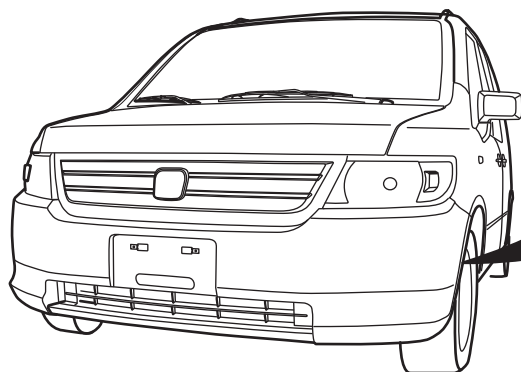
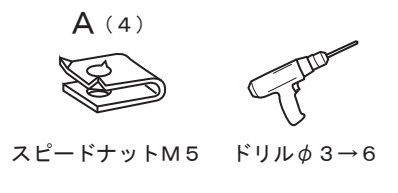
- ・車体色が明るい場合
グレー
- ・車体色が暗い場合
ブラック

断面

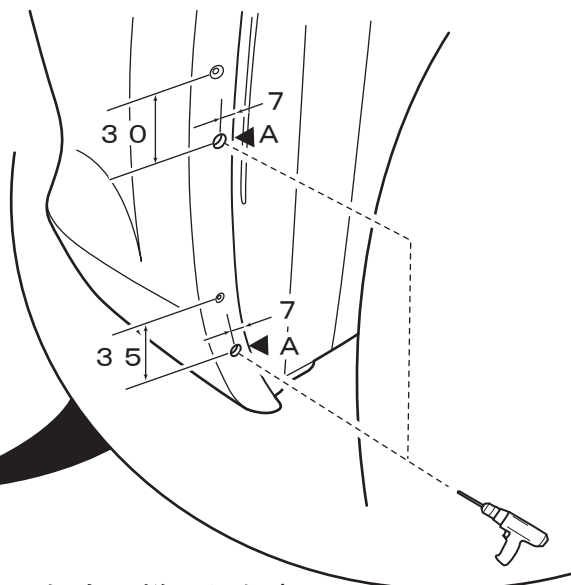


※貼付け面を脱脂する

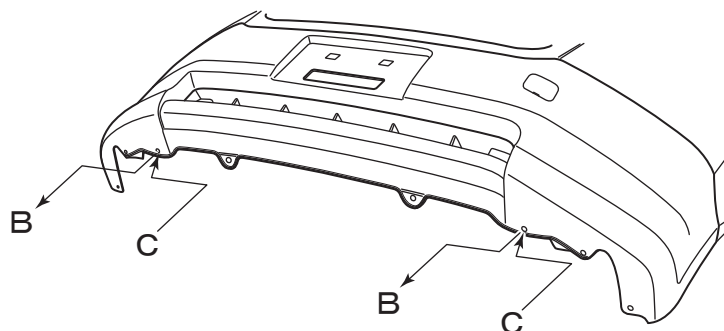
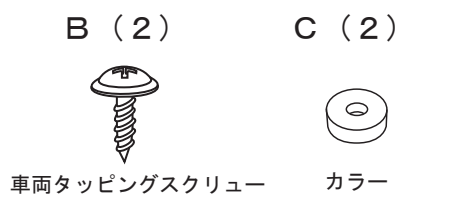
- ①バンパ ホイールアーチ部の下記寸法位置にマーキング後、ドリルでφ 6 の穴を開ける。
- ② ①で開けた穴位置にスピードナット Aを差し込む。



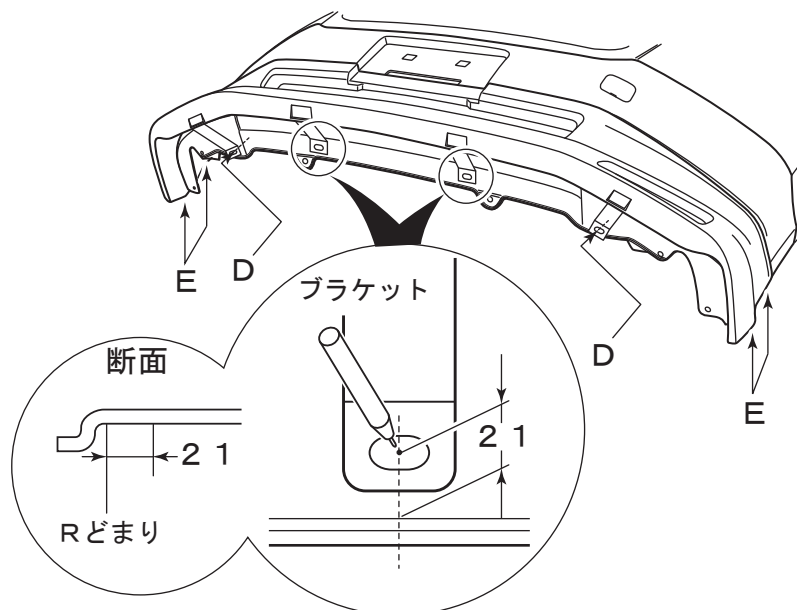
※R側も同様に行う事



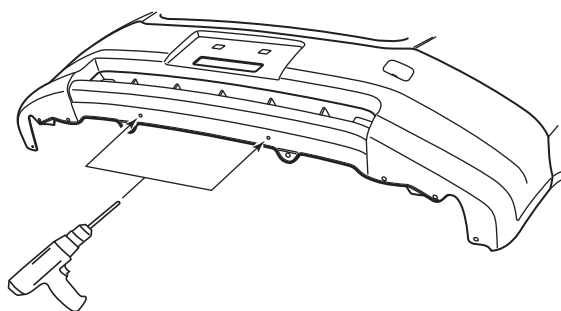
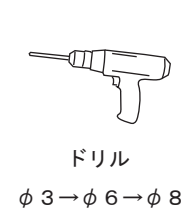
- ③フロントバンパ下面のタッピングスクリュー Bを取り外す。
- ④ ③で取り外したタッピングスクリュー取り付け穴の中心にカラー Cを貼り付ける。



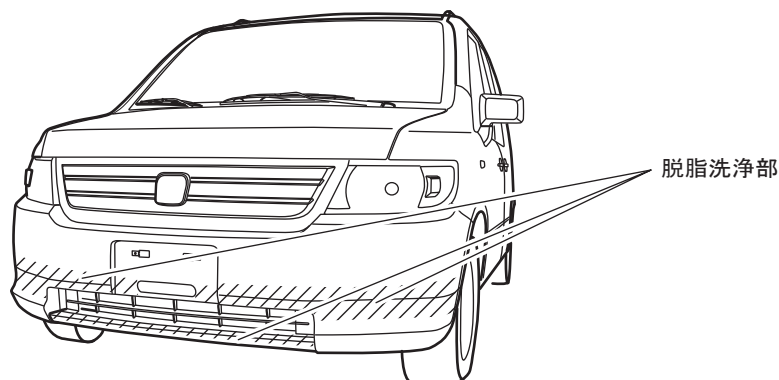
- ⑤フロント アンダー スポイラをフロントバンパに合わせ仮組みする。
(ホイールハウス部と下面にタッピングスクリュー D・Eを使用する。)
- ⑥フロント アンダー スポイラのブラケット穴2箇所にマーキングする。
マーキング後、下記寸法位置になっているか確認する。



⑦ ⑥のマーキングポイントの中心に、ドリルでφ8の穴を開ける。



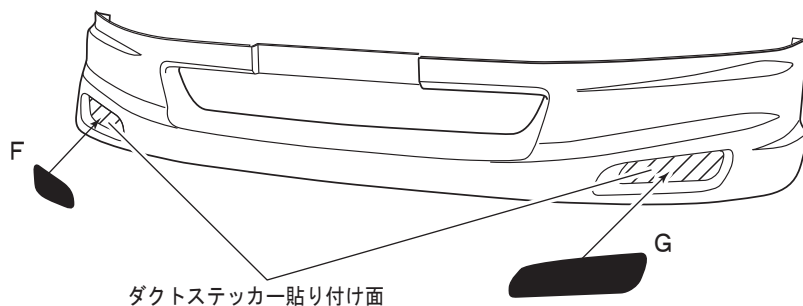
⑧フロントバンパのフロントアンダースポイラ取り付け面をホワイトガソリンで脱脂洗浄する。



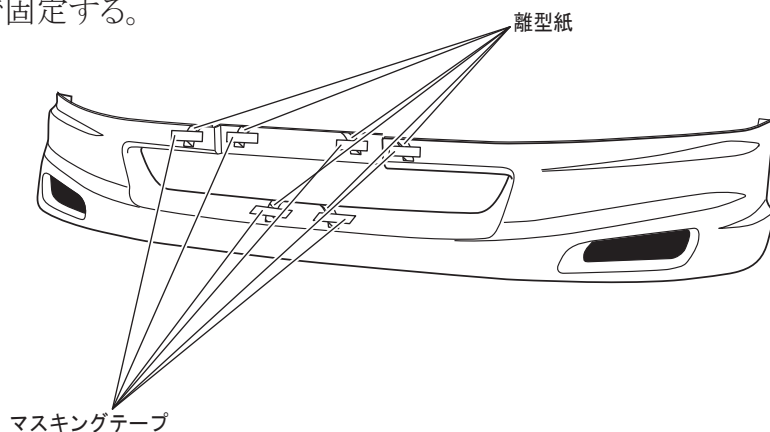
⑨フロントアンダースポイラのダクトステッカー貼り付け面を脱脂洗浄し、下図に従いダクトステッカーE・Fを貼り付ける。(貼付け基準はR止りとする。)



※気泡が入らないように貼り付ける事。



⑩フロントアンダースポイラの両面テープの離型紙を中央側から50mm程剥がし、外側に折り曲げ、マスキングテープで固定する。



Ⅱ. フント アンダー スポイラの取付

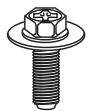
《注意》・フロント アンダー スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

・作業は左右同様にを行うこと。

- ①フロント アンダー スポイラをバンパにはめ込み、ワッシャボルト Aとナット D、タッピングスクリュ B、タッピングスクリュ C、を使い仮組みする。

A (2)



ワッシャボルト
M6 × 16
(本締め時)
締め付けトルク
9.8 N・m

C (4)



タッピング
スクリュ M5 × 16

B (2)

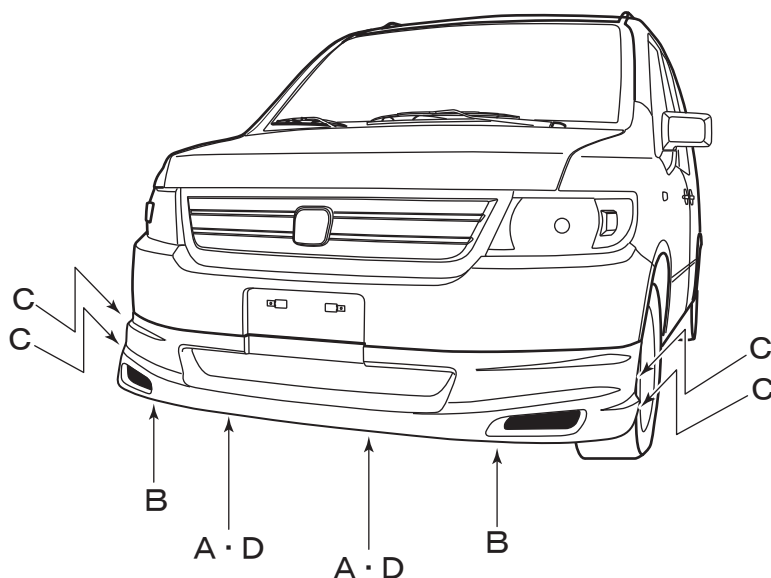


タッピング
スクリュ M5 × 25

D (2)

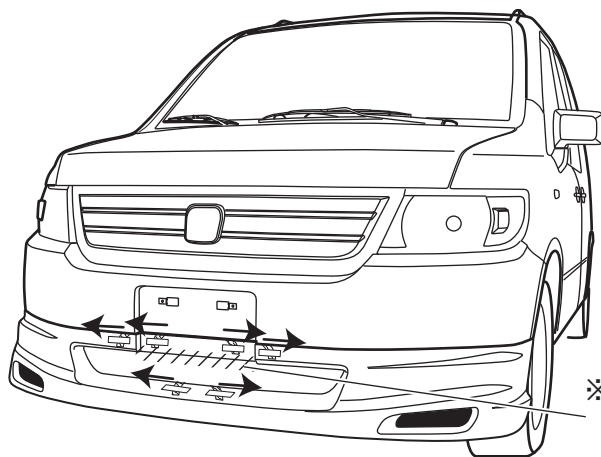


ナット



※ワッシャボルト Aとナット Dの組み付けはフロントバンパ下面アンダーカバーのクリップを外すと、作業がしやすくなります。

- ②離型紙を中心から外に向かい引き抜くように剥がし、バンパに圧着する。



※高さ位置だしの為フロント アンダー スポイラの斜線部をフロント バンパに下から突き当てながら離型紙を剥がし圧着する事。

※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、スポイラの浮き剥がれの原因となります。

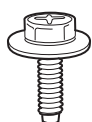
- ③各部のボルト、スクリュを本締めする。

※ボルト・ナット 締め付けトルク 9.8 N・m (1.0 kgf・m)

④ナンバープレート台座の裏面にスポンジテープを貼り付け、下図の要領でフロントバンパに取り付ける。

E (2)

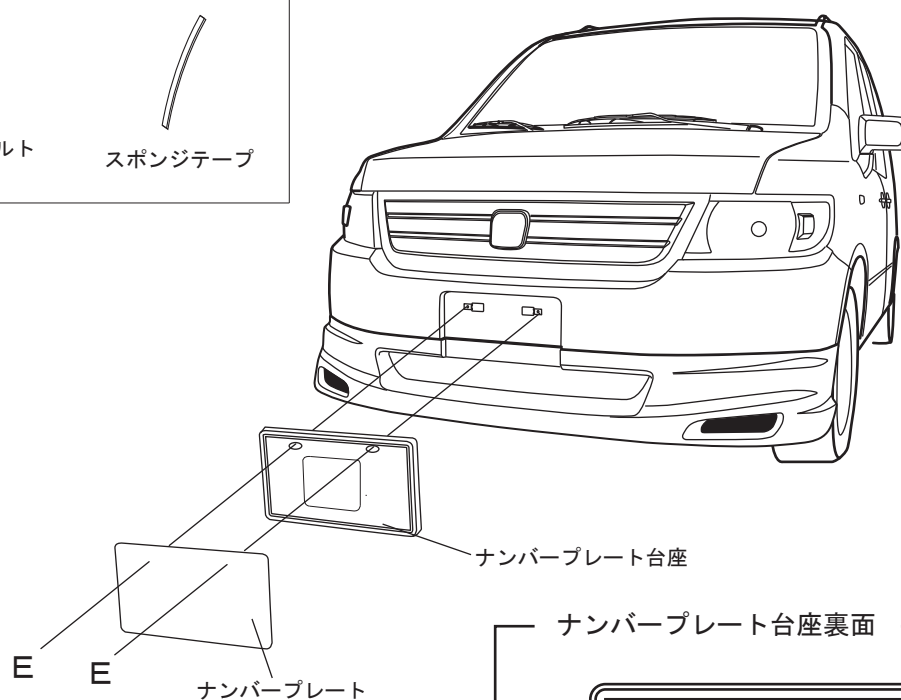
F (2)



車両ワッシャボルト
M6×20



スポンジテープ



ナンバープレート台座

ナンバープレート

ナンバープレート台座裏面

スポンジテープ

⑤各部のボルト、スクリュー、ナットを本締めし取付状態が完全か確認する。